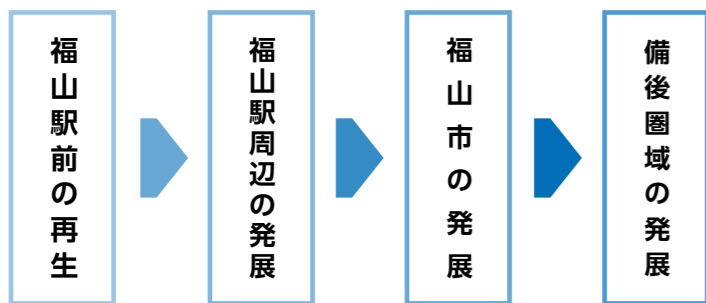
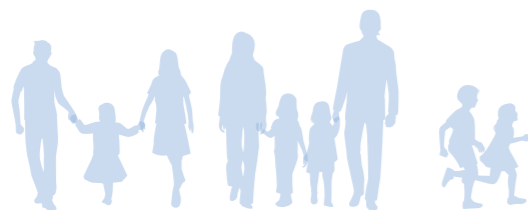




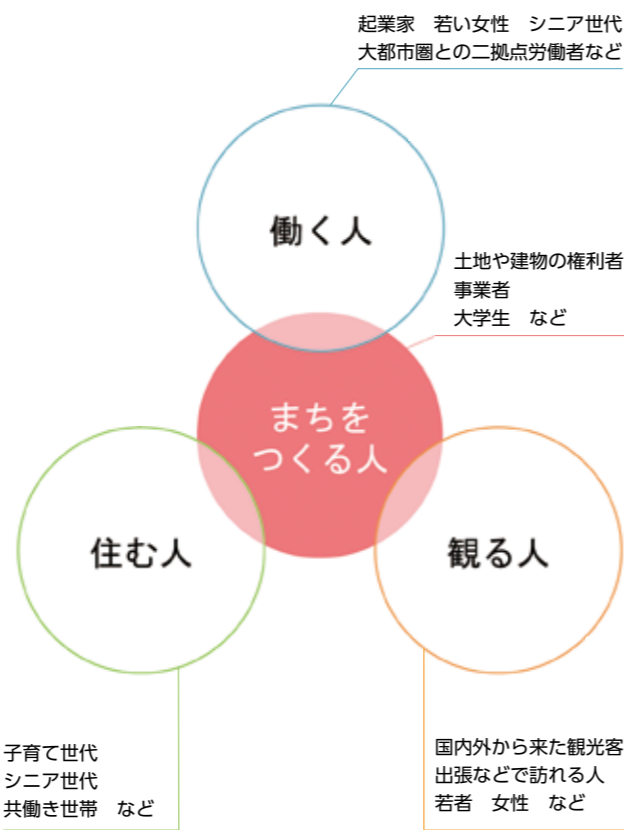
福山駅前再生と周辺エリアへの波及



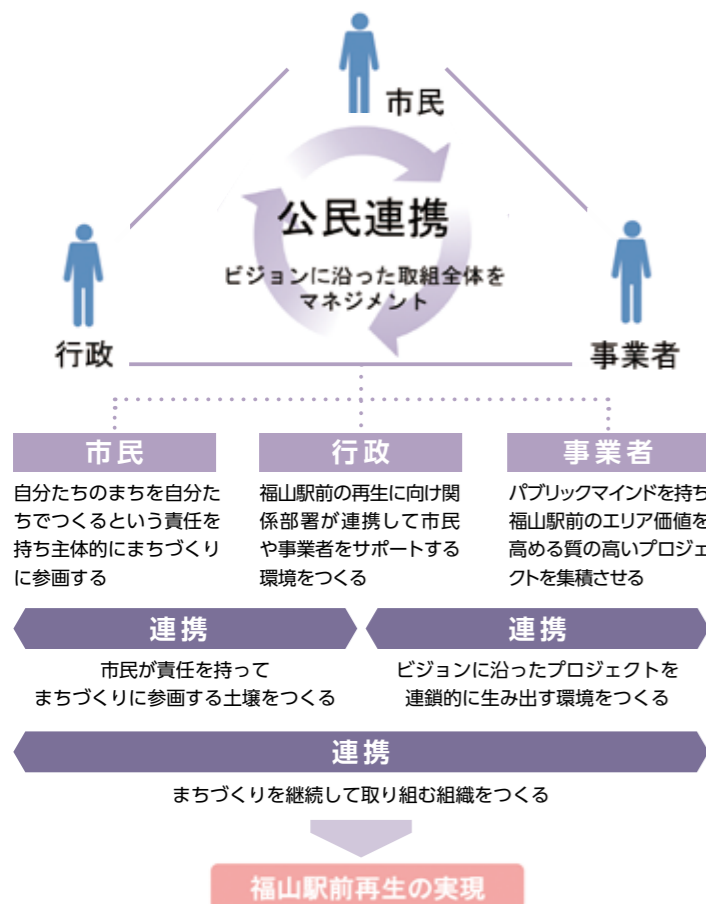
福山駅前や福山駅周辺などにおける課題の解決に取り組むことによって、備後圏域全体の発展へも波及させていきます。



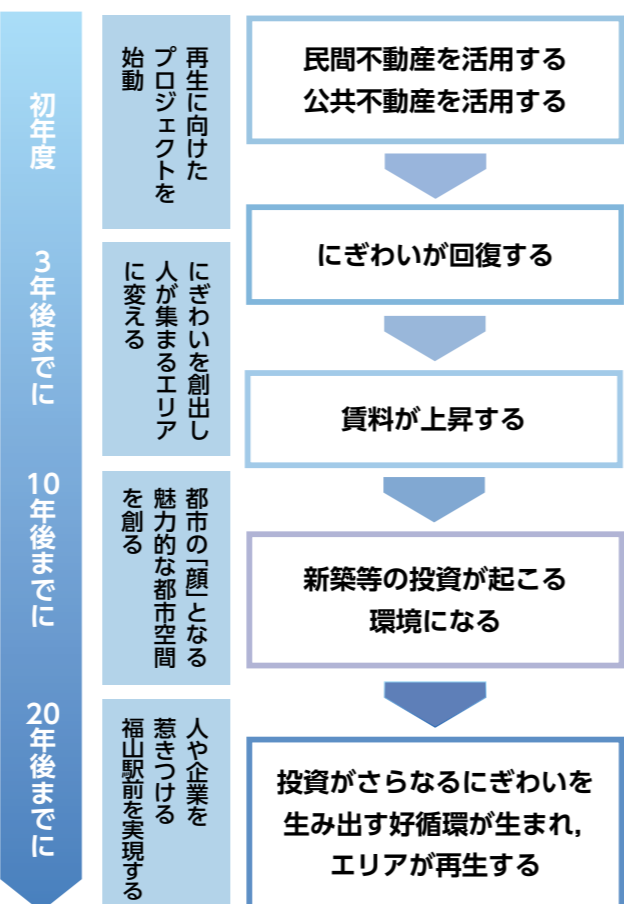
福山駅前再生に向けてターゲットにする人



公と民の連携による推進体制



ビジョンの実現プロセス



福山駅前再生ビジョン

FUKUYAMA EKIMAE SAISEI VISION

(概要版)



ビジョン策定の目的

このビジョンは、福山市の「顔」として、また、備後圏域の玄関口として、市民、事業者、行政がめざす福山駅前の姿を共有し、連携して再生に取り組んでいくための方向性を示すものです。

対象エリア

福山駅前(右図の赤線で囲まれた箇所)とします。また、福山駅周辺エリアとも連携しながら、福山駅前の再生に向けて取り組みます。

目標年次

このビジョンの目標年次は概ね20年後としています。



“働く・住む・にぎわい”が一体となった福山駅前

6つの再生の方向性

01 福山の伝統と柔軟なアイデアが出会うビジネスの拠点づくり
～備後圏域の強みである素材を活用したイノベーションが生み出されるエリア～

施策

- ・創造力を刺激するモノ・コトと出会う場をつくる
- ・アイデアのぶつけ合いでビジネスチャンスが生まれる拠点をつくる
- ・稼ぐ力の創出



02 新しいライフスタイルの実現
～おしゃれで新しいライフスタイルを生み出し、発信するエリア～

施策

- ・ICT, IoT, AIなどを活用した生活の質の向上
- ・自分らしく働く
- ・楽しさを感じるまち
- ・まちなか居住の促進



03 福山城などを活用したにぎわいの創出
～福山城を核とした新たな観光都市エリア～

施策

- ・福山城の遺構を生かした歴史を感じる空間
- ・ばらやみどりのあふれる癒しの空間
- ・おしゃれで未来的なイベントが多発するまち

04 ヒト・モノ・カネの活発な交流を支える交通環境の充実
～思わず立ち寄りたくなる、ブラブラしながら楽しめるエリア～

施策

- ・誰もが行きやすい駅前
- ・備後圏域の拠点にふさわしい交通ネットワーク機能の強化
- ・車優先の空間から歩行者優先の空間への転換

05 地域づくり・人づくり
～まちの課題解決に向けたワークショップなどまちづくりに参画できるチャンスのあるエリア～

施策

- ・多様な価値観が認め合える共生社会
- ・公と民が連携してつくる持続可能なまち
- ・安心・安全で快適な暮らしの創出
- ・シビックプライドの醸成

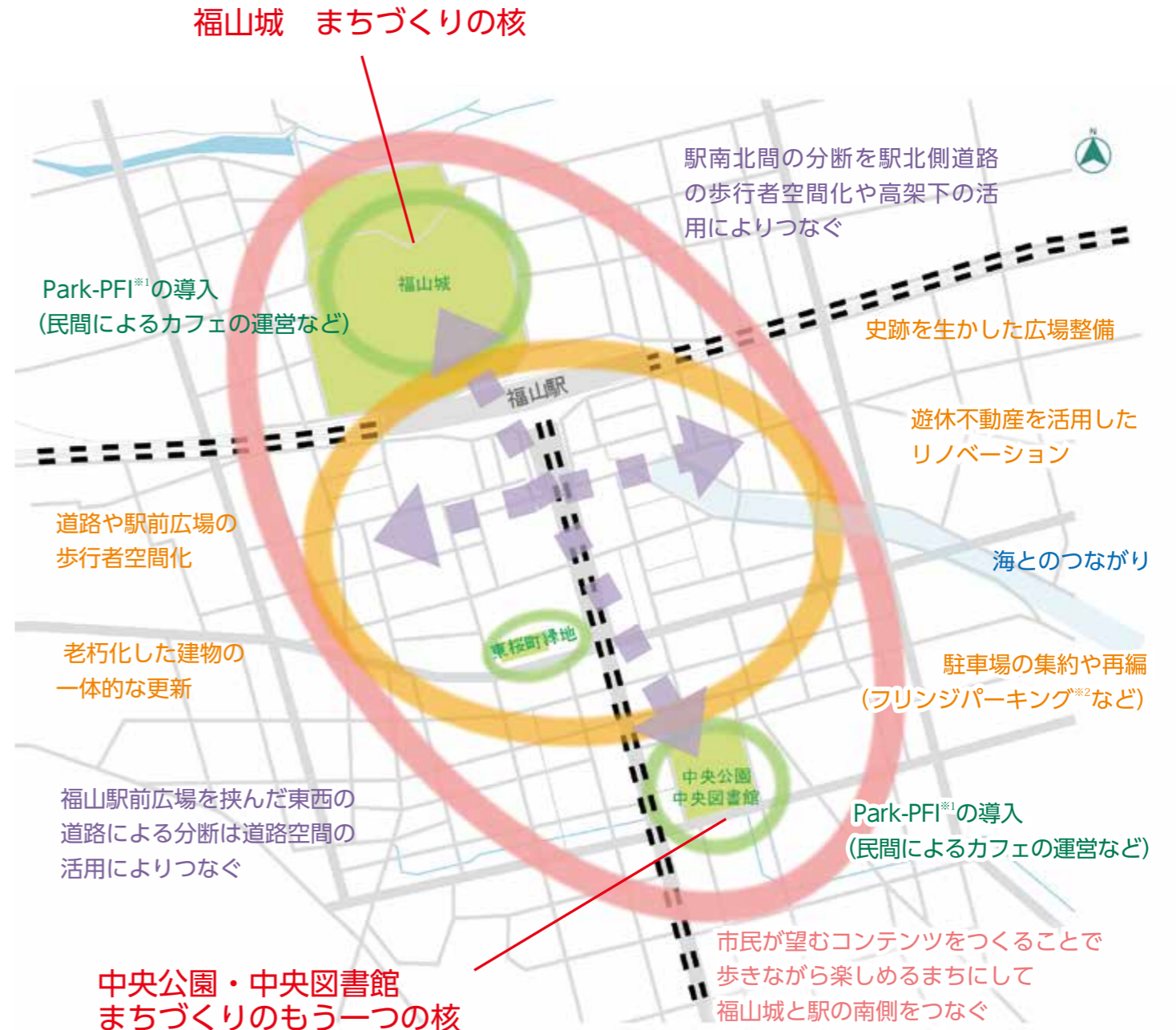


06 戦略的な情報発信
～福山市や備後圏域の地域資源の魅力や福山駅周辺のまちづくりに関する情報発信の拠点となるエリア～

施策

- ・福山市ならではの地域資源の発信
- ・備後圏域の情報発信の拠点
- ・ターゲットの明確化と多様なメディアの活用

公共空間の再整備イメージ(福山駅周辺)



凡例 ■ まちづくりの核によってにぎわいを創出するエリア ■ コンテンツを集積させるエリア

※1 飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。〔都市公園の質の向上に向けたPark-PFI活用ガイドライン〕2017(国土交通省)
※2 地区の中心部への自動車流入を抑制し、自動車と歩行者の動線分離を図ることなどを目的に、地区の周縁部(フリンジ)に整備する駐車場のこと。